



終活あれこれ

墓じまいの方法

6 お墓を撤去する専門業者を探して依頼する

墓石屋さんが撤去してくれます。自分で探しても良いですが、お寺の指定業者があることも。

費用は1㎡当り単価になります。狭くてクレーンが横付けできないとか、小型の重機が入れない場合などは、人の手のみで行うため、費用は高くなります。2～3社から見積もりを取る方がよいでしょう。一般的な相場は30万円以内。

7 遺骨を取り出してお手入れをします

お墓の中の遺骨は墓石屋さんに取り出してもらいます。お墓の中に長くあった遺骨は溶解していたり、かびていたりしているので、新しい骨壺に入れ替えたりお手入れが必要です。

* 永代供養（合祀）する

→骨壺内の水抜き

→骨壺をきれいにする

⑥の2

* 散骨する場合

→乾燥→粉骨→散骨

* 納骨堂に預ける

→洗骨→乾燥→殺菌→新しい骨壺に入れる

* 自宅供養する場合

→水抜き→（洗骨）→乾燥

→真空パック

専門業者に依頼しましょう。

乾燥から散骨まで全て任せる場合は、散骨代行が便利です。戦後間もないころの古いお墓では土葬や未火葬の場合があり、再火葬の必要が出てきます。骨壺から取り出して麻袋等に入れ、段ボールに保管して市役所に再火葬の申請をします。

自宅供養するときは、バクテリアや菌類が付着している可能性が高いのでお勧めしませんが、やむを得ない場合は真空パックする等細心の注意をしてください。

8 墓石を撤去して更地に

更地にしたら墓地管理者に永代使用権を返納して、完了です。